

# 法定数上回る署名

「平和無防備条例」制定を

市川

直接請求へ活動終える

戦争をしない国づくりを地域から始めようと、市川市の市民などが行っ

ていた非戦を宣言するは6月議会での成立を自指しており、成立すれば全国初の条例となる。

「平和無防備条例」制定を市長に直接請求するための署名活動が17日、終了した。1カ月で1万2000人を超える署名が集まり、地方自治法上、請求に必要な法定数7530人分を大きく上回った。署名は市長に提出され、条例案は市議会総務委員会での議論を経て、本議会で採決される。

この日は、同市のJR本八幡駅南口で最後の署名活動が行われた。田口代表は「多くの市民の付託を受けることができた。条例成立に向け心強い」と話した。

活動している「平和・無防備条例をめざす市川の会」（田口雅明代表）

条例案はジュネーブ条約(国際人道法)に基づいており、市が軍事行動を支援しない、戦時などに、その地域を攻撃した場合に処罰される「無防備地域宣言」をする――などの内容。

【神足俊輔】